

# Mizuho Daily Market Report

2023/12/7

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	146.96	147.31	+0.16	+0.07
EUR	1.0791	1.0764	▲0.0033	▲0.0205
AUD	0.6595	0.6549	▲0.0003	▲0.0068
SGD	1.3397	1.3421	+0.0010	+0.0092
CNY	7.1570	7.1606	+0.0135	+0.0344
MYR	4.6695	4.6690	+0.0030	+0.0170
THB	35.04	35.15	+0.21	+0.34
IDR	15494	15493	▲12	+98
PHP	55.30	55.31	▲0.00	▲0.08
INR	83.30	83.33	▲0.06	▲0.00
VND	24281	24276	+5	+6

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.104%	▲6.1 bp	▲15.1 bp
日本(10年)	0.639%	▲3.1 bp	▲3.3 bp
ユーロ圏(10年)	2.200%	▲4.7 bp	▲23.2 bp
オーストラリア(5年)	3.935%	▲12.1 bp	▲12.7 bp
シンガポール(5年)	2.849%	▲3.0 bp	▲7.9 bp
中国(5年)	2.596%	+1.3 bp	+1.8 bp
マレーシア(5年)	3.575%	▲3.9 bp	▲4.9 bp
タイ(5年)	2.556%	▲5.5 bp	▲6.2 bp
インドネシア(5年)	6.545%	▲2.0 bp	▲8.6 bp
フィリピン(5年)	6.025%	▲2.0 bp	+1.1 bp
インド(5年)	7.221%	▲0.3 bp	▲1.6 bp
ベトナム(5年)	1.750%	+0.0 bp	+5.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	36,054.43	▲0.2%	+1.8%
N225(日本)	33,445.90	+2.0%	+0.4%
STOXX50(ユーロ圏)	4,483.26	+0.7%	+2.6%
ASX(オーストラリア)	4,096.16	+0.4%	+1.2%
FTSTI(シンガポール)	3,087.24	+0.3%	+0.1%
SSEC(中国)	2,968.93	▲0.1%	▲1.7%
KLSE(マレーシア)	69,653.73	+0.5%	+4.1%
SETI(タイ)	7,087.40	▲0.2%	+0.7%
JKSE(インドネシア)	1,445.82	▲0.3%	▲0.0%
PSE(フィリピン)	6,305.85	▲0.0%	+0.6%
SENSEX(インド)	1,389.55	+0.4%	+0.1%
VNINDEX(ベトナム)	1,126.43	+0.9%	+2.1%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	259.66	▲2.5%	▲5.7%
金	2,025.55	+0.3%	▲0.9%
原油(WTI)	69.38	▲4.1%	▲10.9%
銅	8,201.25	▲0.6%	▲1.6%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	146.30	—	148.50
EUR/USD	1.0620	—	1.1120
AUD/USD	0.6530	—	0.6660
USD/SGD	1.3220	—	1.3430
USD/CNY	7.1150	—	7.2030
USD/INR	4.6370	—	4.7030
USD/THB	34.60	—	36.20
USD/IDR	15330	—	15570
USD/PHP	55.00	—	57.00
USD/INR	82.80	—	83.65
USD/VND	24,100	—	24,800

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は147円台前半の水準でオープン。週末発表の米雇用統計を控え特段目立った材料がない中、ドル円は狭いレンジで動意なく推移。結局147円台前半の水準を維持し海外時間へ。アジア通貨は大半が下落。米金利が小幅に上昇しドル高が進行した。

海外時間のドル円は米金利低下に伴い146円台後半まで下落するも、低下していた米金利が再度上昇すると、ドル円も147円台前半まで反発する等神経質な値動きを見せ、その後147円台前半の水準でNYオープン。NY時間朝方に発表された米11月ADP雇用統計が予想を下回ったことや、続いて発表された米第3四半期単位人件費が予想より悪化したことからドル円は小幅に下落。その後は手がかかり材料が見当たらない中、147円台前半での狭いレンジ推移が続く。NY時間午後は米短期金利が小幅上昇する動きに連れ高となり、147円台前半まで戻す。その後は次第に静かな値動きとなり、147円台前半の水準でクロス。

## 【金利】

米債市場ではカーブがツイスト・フラット化。アジア時間に米金利は小幅上昇も、米11月ADP雇用統計や3QULCが市場予想を下回ると、ブル・フラット化圧力。その後も原油先物がOPEC+の自主減産の効果への疑問視から下落基調となり、フラット化が一段と進行。

## 【予想】

本日のドル円は147円台前半を中心としたレンジ推移が継続するものと予想。8日発表の米11月雇用統計の結果により注目が集まっており、様子見ムードから方向感は定まりにくそうだ。

## 【本日の予定】

(日本) 10月 景気動向指数(速)  
(日本) 11月 東京オフィス空室率  
(日本) 国債入札(30Y)  
(アジア) 10月 フィリピン 失業率  
(アジア) 10月 豪 貿易収支  
(アジア) 11月 インドネシア 対外純資産  
(アジア) 11月 シンガポール 外貨準備高  
(アジア) 11月 タイ 消費者信頼感  
(アジア) 11月 フィリピン 外貨準備高  
(アジア) 11月 中国 外貨準備高  
(アジア) 11月 中国 貿易収支  
(アジア) 11月 豪 外貨準備高  
(アジア) 休場 フィリピン  
(欧州) 10月 仏 経常収支  
(欧州) 10月 伊 小売売上高  
(欧州) 10月 伊 鋳工業生産  
(欧州) 10月 独 鋳工業生産  
(欧州) 3Q ユーロ圏 GDP(確) / 雇用(確)  
(米国) 10月 卸売在庫(確) / 卸売売上高  
(米国) 10月 消費者信用残高  
(米国) 11月 チャレンジャー人員削減数  
(米国) 3Q 家計純資産変化(確)  
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。